

課外活動 夏休みわくわく体験

秦野市立鶴巻小学校



活動目標

- 手話に興味を持ち、手話表現に親しむ。
- 手話の意味を知り、簡単な手話表現をおぼえ、会話する。

(1) 実施時期

7月26日(木)

(2) 対象(学年等・人数)

第3学年～第6学年の希望者 23名

(第3学年7名・第4学年4名・第5学年4名・第6学年8名)

(3) 指導者(教諭・外部講師等)

教諭 2名

(4) 実施内容

- ①あいさつ・先生紹介
- ②手話ってなあに?……聞こえない・話せない人の表現手段。
神奈川県は条例で言語として認めている。
- ③手話がわかると何が変わるの?…手話を使っている人とコミュニケーションがとれる。
最初だけ手話で、あとは筆談やジェスチャーでもOK。
話してみようという気になれる。
- ④かんたんな手話で、あいさつしてみよう……あいさつ・気持ちの表し方の表現
- ⑤指文字五十音・数字の表し方をやってみよう……自己紹介・誕生日・年齢
- ⑥友達と会話してみよう……すき・きらい・教科・季節・家族
- ⑦知っておいてほしいこと……耳が聞こえない人が困ること
- ⑧手話ソングを歌おう……小さな世界
- ⑨関連紹介……手話パフォーマーの紹介「HAND SIGN」
(平塚出身の手話でダンスパフォーマンスをするユニット)
聴覚障がい題材にした漫画「聲の形」

(5) 成果

- 今年で3年目となり、2度目の参加の子もいて、手話を楽しみながら学んでいた。
手話単語を組み合わせる簡単な会話を楽しんだ。その後廊下で出会うと手話であいさつを交わす子もいる。